

受付日：平成21年3月3日
受付番号：HP09-KT013

接合部金物試験証明書

試験結果は、本報告のとおりであることを証明する。
平成21年4月14日

東京都港区浜松町2-4-1
世界貿易センタービルディング26階
ハウスプラス確認検査株式会社
代表取締役社長 加藤 義雄



試験体名称	ビスどめホールダウンU 35kN用
試験依頼者及び住所	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1
試験の目的及び内容	<p>1. 目的 耐力壁のたて枠に取り付く接合金物の引張耐力を確認するために実施する。</p> <p>2. 試験内容 耐力壁脚部の接合部(アンカー型)引張試験 なお、準拠する試験方法・評価方法は「2007年枠組壁工法建築物 構造計算指針((社)日本ツーバイフォー建築協会)」による。</p> <p>3. 試験体 (試験体の詳細については別紙に示す)</p> <p>1) 金物:ビスどめホールダウンU 35kN用 材 質: SPHC (JIS G 3131) 寸 法: 345mm×40mm×49mm t=6.0mm (ボルト受け部材 t=4.0mm) 表面処理: ダクロタイズド処理</p> <p>2) 接合具 木ねじ×15本 材 質: SWCH22A (JIS G 3507-2) 寸 法: φ6.0mm×65mm(ねじ頭直径9.3mm) 表面処理: ダクロタイズド処理 六角ボルト M16×1本 材 質: 強度区分4. 6または4Tを満足する炭素鋼 (JIS G 1180) 寸 法: φ16mm×255mm 表面処理: Ep-Fe/Zn 5/CM2 C(JIS H 8610及びJIS H 8625) 六角ナット M16×1個 材 質: 強度区分4を満足する炭素鋼 (JIS G 1181) 寸 法: 24mm×13mm 表面処理: Ep-Fe/Zn 5/CM2 C(JIS H 8610及びJIS H 8625) 丸ワッシャー ×1個 材 質: SPHC (JIS G 3131) 寸 法: φ32mm、t=2.6mm 表面処理: Ep-Fe/Zn5/CM2C (JIS H 8610及びJIS H 8625)</p> <p>3) 材料 たて枠:114(38×3)mm×98mm×1500mm 枠組壁工法構造用製材SII S-P-F 乙種ユーティリティー 204×3 太め鉄丸くぎCN90 両側面に片面6本平打ち</p>
試験結果	短期許容耐力 39.6kN (詳細については2/30ページ以降に示す)
試験実施日	平成21年3月6日
報告書作成者及び試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 坂槇 義夫 道場 信義 木原 朋広

この接合部金物試験証明書を転載するときは、必ず全文を記載してください。